

1. 件 名：第8回 日本電気協会 原子力規格委員会シンポジウム
2. 日 時：令和4年11月15日 13：30～17：00
3. 場 所：アットビジネスセンター東京駅八重洲通り（講演者、パネリスト）
Web 会議システムによるオンライン開催（聴講者）

4. 出席者等：

原子力規制庁：

原子力規制部検査グループ検査監督総括課長 武山 松次

原子力規制部検査グループ検査監督総括課 課長補佐 坂田 徹

講演者並びにパネリスト

越塚 誠一（日本電気協会 原子力規格委員会 委員長）

山内 景介（日本電気協会 原子力規格委員会 原子燃料分科会 幹事）

阿部 弘亨（日本電気協会 原子力規格委員会 幹事）

山本 章夫（日本原子力学会 標準委員会 委員長）

松永 圭司（日本機械学会 原子力専門委員会 委員長）

富田 邦裕（電気事業連合会 原子力部 部長）

高橋 毅（日本電気協会 原子力規格委員会 副委員長）

聴講者 約240名

5. 要 旨

原子力規制庁は、標記シンポジウムに講演者及びパネリストとして参加した。「新検査制度導入後 これからの規格に求められるもの」という講演のテーマにおいては、「原子力規制検査の実績と課題—実用炉を中心に—」という題目で発表を行った。また、「これからの規格に求められるもの」というテーマのパネルディスカッションに参加した。

6. 配布資料

○「原子力規制検査の実績と課題—実用炉を中心に—」（原子力規制庁）

講演者の資料全文は日本電気協会原子力規格委員会のウェブサイト (<https://nusc.jp/sympo.html>)よりダウンロード可能である。